

Go Beyond～今の自分を超えてゆけ！～

校長漫筆記

令和8年10月2日
姫路市立高等学校
校長通信 第22号
文責 平山智樹

「誇りと自覚」 地域から信頼される姫路市立高校へ

体育祭では、生徒の皆さんの情熱あふれる姿が輝いていました。体育祭終了後、数名の方から大変心温まるお便りをいただきました。それらを要約すると、「生徒の自主性や熱気、勝利を信じ最後まで取り組むエネルギーに感動した。未来を担う若者の輝きと、生徒・先生方の頑張りは姫路市立高校・姫路高校の良さを肌で感じるものだった。」



多くの保護者、地域の方々が本校の教育活動や生徒の自主性を温かく見守ってくださっていることに、深い感謝と誇りを感じております。

一方で、同時期に地域の方より、登下校時のマナーについて厳しいご苦情をいただきました。「自転車で3～4列になって並列走行しており、注意しても不服そうにする」「路線バスの車内で話声が大きく騒がしい」という内容です。

自転車の「並列走行」は法律で禁止されている危険な行為であり、一步間違えれば大事故につながります。また、公共のバス車内には、体調の優れない方や赤ちゃん、お年寄りなど様々な方が乗車されています。公共の場でのマナーを守ることは、社会の一員として当然果たすべき最小限の配慮です。

体育祭で見た素晴らしい姿を日常の行動でも発揮できるよう、本日の登下校から以下の点を必ず徹底してください。

- ・自転車は絶対に並んで走らない（一列走行の徹底）
- ・見通しの悪い交差点では必ず一時停止・安全確認をする
- ・バス等の公共交通機関では大声での会話を控え、周囲へ配慮する
- ・地域の方等から注意を受けたら、素直に受け止めて自らを振り返る

加えて、保護者の皆様へも協力のお願いがございます。

ここ数週間、雨天が続いたこともあり、自家用車での送迎が増加しております。それに伴い、近隣から混雑や危険な駐停車へのご苦情が寄せられています。本校周辺の坂道や狭い道路での「長時間停車」「無理な転回」「私有地への一時停車」は、追突事故や交通障害を招き大変危険です。

送迎自体を禁止するものではありませんが、近隣の方々へのご迷惑や事故につながる危険な送迎はお控えいただきますよう、強くお願い申し上げます。

私たちは「地域の誇りとなる学校」を目指しています。

生徒・保護者の皆様一人ひとりが交通マナーを守り、姫路市立高校の一員である自覚と誇りを持って行動していただくことを期待しております。地域から真に信頼され愛される学校づくりに、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。